

〔科目名〕 経済特殊講義Ⅰ	〔単位数〕 2単位	〔科目区分〕 専門科目 展開科目																					
〔担当者〕 高柳友彦	〔オフィス・アワー〕 時間：授業の前後に時間をとります 場所：	〔授業の方法〕 講義																					
〔科目の概要〕 この講義では、幕末開港期から第二次世界大戦期までの日本経済の経済発展のあり様を論じ、その特徴を紹介していきます。産業、貿易構造といったマクロ的な視点だけでなく、当時の人々の労働や消費のあり方などミクロ的な視点に焦点をあてて論じていきます。 また、講義では個々の地域に即した産業など地域経済の展開過程にも焦点をあてていきます。特に、地域経済の変容過程を国家の経済政策や日本における資本主義の展開の中で論じます。本講義では、青森県を含む東北地方の地域経済の展開に注目し、日本経済の発展の中で、東北地方がどのような役割を担い、また影響を受けたのか、東北開発をめぐる諸問題についても紹介していきます。(授業のスケジュールは、進行状況によっては変更されることもあります)																							
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 私たちが生きている現実の社会・経済の動向を相対化するためには、歴史的な視点で長期的な変化を見ていく必要があります。本講義では、幕末開港期以降の日本経済の発展過程を概観するとともに、そのメカニズムの理解に努めていきます。 また、地域経済の担い手として将来を期待される受講生は、青森県など東北地方の地域経済・地域社会の実態に多くの関心を持つでしょう。本講義では日本経済の中での、東北地方の経済的位置やその展開のあり方など、地域経済の歴史的変化の過程を学ぶことで、地域の歴史・経済への理解を深めることができると考えます。																							
〔科目の到達目標〕 近代日本における日本経済の発展過程の特徴を時期毎に理解することで、経済発展のメカニズム(主要産業の展開)、人々の労働・生活のあり様を学び、加えて、東北の地域経済の位置や現在の地域経済の歴史的変容過程の理解がこの講義の目標です。																							
〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕 <table border="1" data-bbox="102 1361 1417 1514"> <thead> <tr> <th colspan="4">学部</th> <th colspan="3">学科</th> </tr> <tr> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> <th>DP4</th> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>			学部				学科			DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	○						○
学部				学科																			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3																	
○						○																	
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 例年いただいているコメントをいかしてわかりやすい授業を目指していきます。 話すペースをゆっくりするとともに配布する資料も見やすいように改善します。 3コマ連続の授業なので、休憩を挟むなど、集中して授業に取り組めるように工夫します。																							
〔教科書〕 毎回担当者がレジジュメを配布するため、特に指定しない																							
〔指定図書〕 授業ごとに指示する。																							
〔参考書〕 中西聡編『日本経済の歴史[第2版]』名古屋大学出版会、2023年 三和良一・三和元『概説日本経済史 近現代 第4版』東京大学出版会、2021年 沢井実・谷本雅之『日本経済史』有斐閣、2016年																							

〔前提科目〕	
なし	
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)	
毎回コメントカードを提出してもらいます。(授業は1度に3回分行う予定ですので、5回提出してもらいます)	
レポート(指定された文献を読み、要約と感想を提出) A4, 3000字程度を予定 (評価の20~30%)	
期末テスト(論述問題)(評価の70~80%)	
〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕	
最低限の事実を理解することは必要ですが、年号や細かい事実を覚える必要ありません。	
(出来事の順序、事実が持つ意味を理解することが大切です)	
特に、青森県を含む東北地方の経済・社会の歴史に興味を持ってください。	
〔実務経歴〕	
該当なし。	
授業スケジュール	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか): 幕末維新の社会変動</p> <p>内 容: ガイダンスならびに幕末開港による経済的影響を論じていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか): 明治初期の経済政策</p> <p>内 容: 維新政府が行った国づくりの基本政策をとりあげます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか): 産業革命の展開</p> <p>内 容: 日本経済の成長を牽引した諸産業の展開過程を学んでいきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか): 日清・日露戦後経営</p> <p>内 容: 日清戦争、日露戦争時の国家財政・政策を概観します。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか): 第一次世界大戦期の日本経済</p> <p>内 容: 第一次大戦と日本経済の発展との関わりを明らかにしていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか): 明治期における青森県の経済・社会</p> <p>内 容: 経済発展をとげる中での東北地方の経済・社会の変容をみていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか): 1920年代の経済成長と恐慌</p> <p>内 容: 1920年代における恐慌の様相と成長産業の展開をみていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>

第8回	<p>テーマ(何を学ぶか): 金解禁と井上財政 内 容: 1920年代末に行われた井上準之助の経済政策を概観します。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか): 第一次世界大戦期から1920年代における青森県の地域経済 内 容: 1910年代から20年代の東北経済の展開を明らかにしていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか): 世界恐慌と昭和恐慌 内 容: 世界恐慌・昭和恐慌による日本経済・地域経済(東北)への影響をとりあげます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか): 高橋財政の展開 内 容: 昭和恐慌から脱出するための高橋是清の経済政策を概観します。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか): 恐慌下の青森県経済 内 容: 昭和恐慌下の青森県経済の様相について明らかにしていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか): 戦時経済への道 内 容: 日中戦争から太平洋戦争までの間の経済統制のあり様をみていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか): 東北振興政策の展開 内 容: 戦時期の東北振興政策の展開について、地域開発の様相を中心にみていきます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか): 戦時経済の展開とまとめ 内 容: 戦時経済の特集を組んだDVDをみます。</p> <p>教科書・指定図書 教員作成の資料</p>
試験	筆記試験